

立花学園柔道部

同校の最高成績！

関東大会出場＆1回戦突破の好成績

立花学園高等学校の柔道部が令和3年5月1日に開催された関東高等学校柔道大会神奈川県予選会で第7位の成績を収め、5年連続の関東大会に出場しました。また、関東大会では同校の最高成績となる1回戦突破を果たしました。

成績に結び付いた要因は「自主性」

今回の成績に結び付いた要因を部員の皆さんに伺ったところ「常に自分たちの課題を自分で考え、自分たちで克服していく自主性」とのことでした。日ごろの練習も課題を克服できるメニューを自分たちで考えています。



当初はこれまでの先輩方と比べ、良い成績を残せなかったそうです。毎日の練習でそれぞれの課題を克服し、「周りを見返す」という気持ちで練習に励みました。また、大会前にはメンバー外となった部員と投げ込みを行ったことが自信となり、部員全員で揃った関東大会出場となりました。

柔道を通じた人間形成

立花学園柔道部の特徴は「部員全員の仲が良く、絆を大切にしている団結力」です。柔道部顧問の中島先生は、指導の中では、柔道の技術だけではなく、あいさつや相手を思いやる気持ちを大切に柔道を通じた人間形成を重視しているそうです。

今後の抱負

関東大会に出場した3年生は引退しましたが、今後の抱負を中島先生に聞いたところ「今年の成績を超える関東大会でベスト16」とおっしゃっていました。

学年を超えた結束力が魅力の立花学園柔道部。今後の活躍に注目してください！



カメラリポート

9/7

入魂！



松田キャスルズの各務義毅さん(仲町屋自治会)が横浜スタジアムで行われたプロ野球・横浜戦で始球式を務めました。一生忘れられない思い出となりました。

9/15



町社会福祉協議会では、「おうちで敬老サマー舌鼓」として、給食ボランティアによるお弁当を町内75歳以上の高齢者のみの世帯の希望者にお届けしました。

9/19



ジュニアリーダーズスクールでは、7月に続き、武井俊晴さんを講師にお迎えしSDGsについて学びました。その成果として、パソコンを使って新聞を作りました。

●人口 10,643人 ●世帯 4,538世帯 (令和3年9月1日現在)

騒音などで町同報無線が聞き取れないときは…フリーダイヤル 0120-04-1221